

北海道 かわばたの風

6月号

KAKA's FACTORY

発行所：社会福祉法人愛篤福祉会

発行日：令和2年7月10日

住所：北海道夕張郡由仁町川端1002

電話：0123-85-2246

ある一日・・・

管理者

太田 さとみ

梅雨空のある日、青年が「飛び込み営業です。」と事業所に来所しました。コロナ禍の中、「札幌から来ました」の挨拶に一步引きましたが、話を聞くと、使わなくなったアパートや寮などを再利用し、就労支援A・B型事業所在籍者で、自活できる障がい者限定のグループホームを経営している企業の営業マンでした。

「自分は営業マンになって、障がい者が多いことに驚いた。現在、弊社では札幌で、障がい者への住居提供やその管理等の仕事をしています。」と話をされました。福祉は確実に福祉法人から企業参入に変わりつつある。そこには営利が働いている事を実感しました。

私はダメ元で彼に話してみましたが24時間体制で居てくれること、大声に対応できる部屋作りであること等、保護者の希望がそこかしこに配慮されている環境を願っています、と。そのことを営業マンに伝えると、「なかなか難しいグループホームですね」と一笑されてしまいました。難しいのではなく、重い障がい者に対する支援の煩わしさがあるように感じました。

一人の営業マンに、これからの障がい者の暮らし方を見せられたように思います。重知的障がい者の「終の棲家」は、一番の理解者である親が礎を築き、地域にその姿を見てもらい賛同を得て理解者を増やし、皆で作り上げなくてはならないことを、改めて認識させられた思いでした。

今月の予定

4日 工賃支給日

13日 避難訓練

25日 工賃・支援会議

由仁町インドア花いっぱい元気づくり事業

自粛要請等により花卉の需要が減少する中、花卉(かき)を飾ることでストレスの緩和や生産性を高める効果が期待されることから、町内の花卉生産組合から地元産の花を買取り、公共施設や社会生活維持に必要な施設に設置することで町民生活に「心の豊かさ」「安らぎと潤い」を提供し、



町民の健康づくりに資することを目的とする。という事業の一環で、町からアレンジメント花を頂きました。

KAKA'sFACTORYの玄関が華やかになり、花の甘い香りに元気を頂いております。

10月まで毎月いただけるそうです。大切に飾らせていただきます。

施設外支援が始まりました

緊急事態宣言解除を受けて、最盛期のメロン園から仕事の依頼が入り五年目の施設外支援が始まりました。

施設外支援は、就労意欲や工賃向上に繋がる働き方で職員は配置されない為、受入先と事業所の打ち合わせや利用者とのコミュニケーションが大切になります。現在、受入先のご理解を得て、利用者さんは頑張っています。

サービス管理責任者 加藤 安子

▼梅雨空のある日、昼食時に、小動物を啜えたキタキツネが校庭を走り去る光景が目に入り、見ているとカラスに追われていました。▼カラスも狐の啜えている小動物を狙っている様子で、大木の下に身を隠した狐が木から離れると、見計らったようにカラスの低飛行が始まってバトルが繰返され、やがて民家の陰になってしまいました。▼何も啜えていないカラスが戻ってきたので、狐が逃げ切れたようです。自然と隣り合わせの環境で利用者さんと一緒に、大騒ぎのひとときでした。

風だより

じょそうさぎょう おこな

除草作業が行われました

ことし かわばたせいねんだん みな カ カ ス
今年も川端青年団の皆さんにKAKA 'sの

じょそうさぎょう ねが
除草作業をお願いしています。

こうてい おお きかい はい はくりよく
校庭には大きな機械が入り、すごく迫力が
あります。



もしかして、身長が
伸びているかも…!!

きょうふ けんこうしんだん 恐怖(?)の健康診断

ことし ゆ に ちやうりつしんりやうじよ けんこうしんだん
今年も、由仁町立診療所で健康診断を

してきました!(^▽^)



ちゆうしゃ なんて、こわ
注射なんて、怖くない…はず
(´;ω;)ウツ…



わたし へいき
私は平気よ!!

カ カ ス ばたけ じゅんちやう せいちやう KAKA 's畑、順調に成長しています!!



かぼちゃ



トウモロコシ